

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成30年5月31日（木） 15:00

北海道帯広保健所
(北海道十勝総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0155-26-9082 FAX 0155-25-0864

平成30年5月30日（水）、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成30年5月29日（火）に、帯広保健所管内の保育所から、園児及び職員が、おう吐、発熱症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児13名及び職員1名の計14名が、5月24日（木）から5月30日（水）にかけて、おう吐、発熱、腹痛等の症状を呈し、うち3名が医療機関を受診し、治療を受けた。（入院した者はいない。）

3 現在の状況

5月31日（木）現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

5月24日（木）～ 5月30日（水） おう吐、発熱、腹痛等の有症者発生
29日（火） 保育所から保健所に通報
25日（金）～ 5月29日（火） 医療機関において、有症者のうち2名の便を検査した結果、2名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況（ロタウイルスを除く） 5月31日（木）現在】

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
件数(件)	102	206	210	138	150	179	182	69
有症者数(人)	3,015	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	1,381

*政令市（札幌市を除く）保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）